

1, 学校の教育目標

人の話が最後まで聞ける子  
 その後の、すべての「学ぶ」ことの基本になること  
 「ありがとう」「ごめんなさい」が言える子  
 感謝の気持ち、善悪の判断  
 汗をかいて楽しく遊べる子  
 夢中になって遊ぶことが「からだ」を作る

2, 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した学校評価の具体的な目標や計画

- ・コロナ渦における変化への対応を考える。
- ・外部アピールについて
- ・防災計画の見直し
- ・障害児教育における体制作り

3, 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	結果	理 由
コロナ渦における対応	B	行事の整理も含み検討課題について考えることができた。
外部アピール	A	学生の訪問も増えた。
防災計画の見直し	A	危機管理マニュアルについて考え直すことができ成果はあった。
障害児教育の体制	A	個別指導計画については次の学年、進路先に向けてスムーズな引き継ぎができた。

4, 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理 由
B	コロナ渦において制限が多かったが、改めて計画を立て直すことも多く今までと違った視点での発見もあった。

5, 今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取組方法
非常時における対応	危機管理マニュアルについては、一読した理解ではなく、個々にどう対応するかを考えたものの検討をしたい。
教材の精査、検討	体操カードなどあたらしい試みを継続して研究していきたい。